

香川県サッカーリーグ実施時の感染防止策チェックリスト（チーム・個人向け）

参加者（チーム・個人）が遵守すべき必須事項

- 感染対策責任者をチームに設置すること
- 以下の事項に該当する場合は、自主的に参加を見合わせる（試合当日に書面で確認を行う）
 - 体調がよくない場合（例：発熱・咳・咽頭痛などの症状がある場合）
 - 同居家族や身近な知人に感染が疑われる方がいる場合
 - 過去 14 日以内に政府から入国制限、入国後の観察期間を必要とされている国、地域等への渡航又は当該在住者との濃厚接触がある場合
- 試合終了後 2 週間以内に新型コロナウイルス感染症を発症した場合は、主催者に対して速やかに濃厚接触者の有無等について報告すること（主催者＝香川県サッカー協会）
- メンバー表とともに健康チェックシート（全員分）を提出すること ※未提出の者は出場不可
 - ※試合当日の感染対策責任者は健康チェックシートの欄外右上に『責任者』と記入すること
- マスクを持参すること（集合時や着替え時等のスポーツを行っていない際や会話をする際にはマスクを着用すること）
- こまめな手洗い、アルコール等による手指消毒を実施すること
- 試合当日の行動記録を書き残しておくこと
 - （誰とどのくらいの距離で何分くらい話したか、その時にマスクを着用していたかなど 様式＝県協会HPにあり）
- 感染防止のために主催者が決めたその他の措置の遵守、主催者の指示に従うこと

参加者（チーム・個人）が試合を行う際の留意点

- 十分な距離の確保 ㊟すべての会場（生島・東部・りんくう）の更衣室利用は禁止とする
 - プレー以外の不要な接触は避け、感染予防の観点から、周囲の人となるべく距離（※）を空けること（介助者や誘導者の必要な場合を除く）（※）感染予防の観点からは少なくとも 2m の距離を空けることが適当である
 - ピッチ上でチームメイト、審判員と会話する際にも距離についてしっかりと配慮すること
 - 密集、密接しての、ゴールパフォーマンスなどの喜びの表現は行わないこと
- 指導者、スタッフ、ベンチに座る選手はマスクを着用すること
- 試合前後のあいさつ、握手は行わないこと（写真撮影、円陣については距離について配慮すること）
- 運動・スポーツ中に、唾や痰をかくことは行わないこと
- タオルの共有、ドリンクの共有や回し飲みはしないこと
- ドリンク等の飲食料は持ち帰り処分すること（試合会場で捨てないこと）
- 大きな声で会話、応援等をしないこと
- 試合前後のミーティングや懇親会等においても、三つの密を避けること